

施策評価シート（令和元年度～４年度）

分野	9 防災・消防		
政策	4 様々な危機への体制整備を推進します		
施策	1 危機管理体制の強化		
施策の目的	あらゆる危機に対する危機管理体制の強化に取り組むことで、市民の不安を払拭し、快適なまちづくりを目指します。		

評価責任者	所属	危機管理総室
	氏名	次長 窪田 貢介

（１）総合評価

総合評価	令和元年度	A：施策の目的が達成されている。	理由	予定どおり、見直しを行い、危機管理事案の発生に備えることができたため。
	令和２年度	A：施策の目的が達成されている。	理由	予定どおり、見直しを行い、危機管理事案の発生に備えることができたため。
	令和３年度	A：施策の目的が達成されている。	理由	予定どおり、見直しを行い、危機管理事案の発生に備えることができたため。
	令和４年度	A：施策の目的が達成されている。	理由	予定どおり、見直しを行い、危機管理事案の発生に備えることができたため。

※【評価基準】 S：施策の目的が十分に達成されている。 A：施策の目的が達成されている。 B：施策の目的があまり達成されていない。 C：施策の目的が達成されていない。 ―：評価できない。
※総合評価は、原則、指標の達成状況（達成率）に基づき判断する。ただし、指標の分析結果や指標以外の成果等により、指標の達成状況（達成率）と異なる評価とする場合は、その理由を必ず記載すること。

（２）成果指標

成果指標	指標名	現状値	年度	目標値	実績値	達成率（％）	評価	目標値の算出根拠
	危機対応マニュアル見直し率	100% (H30)	1	100.00%	100.00%	100.0%	a	各局部課において作成した危機対応マニュアルについて、定期的な研修と見直しが行われ、実際に危機事案が発生した際の迅速的確な対応を可能とするため、指標とした。
			2	100.00%	100.00%	100.0%	a	
			3	100.00%	100.00%	100.0%	a	
			4	100.00%	100.00%	100.0%	a	
			1					
			2					
			3					
			4					
			1					
			2					
			3					
			4					
	指標以外の成果							

※【評価基準】 s：105％以上、 a：95％以上105％未満、 b：85％以上95％未満、 c：70％以上85％未満、 d：70％未満

（３）施策を構成する主要事業

主要事業名	主な活動内容	優先 順位	年度	現計予算額	前年度から の繰越額	決算額	人工			達成 状況
							正規	非常勤	臨時	
危機管理体制の充実・強化	全職員対象の危機管理研修の実施（エスナビ利用）	1	1	0	0	0	2.0	0.0	0.0	○
			2	0	0	0	2.0	0.0	0.0	
			3	0	0	0	2.0	0.0	0.0	
			4	0	0	0	2.0	0.0	0.0	
			1							
			2							
			3							
			4							
			1							
			2							
			3							
			4							
			1							
			2							
			3							
			4							
			1							
			2							
			3							
			4							

※主要事業の優先順位は、各施策の目的や指標を達成する上で、重要度、貢献度などの観点から高いものから順位とする。
※達成状況の凡例（◎：計画より進んでいる、○：計画どおり進んでいる、△：計画より遅れている、－：計画上実施時期が到来していない、新型コロナウイルス感染症の影響により実施できなかった）

（４）今後の取組や方向性

引き続き、危機管理指針や地域防災計画等の見直しの都度、運用を整理し、他の既存マニュアルとの整合性を図る。
--